

旬の人

取材・文 / 山本妻子

甲南高等学校・中学校 南里章二

We Love Hanshin-kan



甲南高校世界史教諭、図書館長も務める。  
「教師が夢を持たずに、生徒に持たせることができるでしょうか」

自分が行ったことのない国の話をすること、強い違和感があった」という。そして、そのジレンマが、実際に自分の目で見て、肌で感じたこと、

自分が行ったことのない国の話をすること、強い違和感があった」という。そして、そのジレンマが、実際に自分の目で見て、肌で感じたこと、

学生には、「自分の目で確かめて、自分で考えること」の大切さを教えている。中には「先生の授業が面白かったから」と、日本を飛び出して

約40年の間に訪れた国、193カ国。休暇を利用して世界中を回り、世界全独立国制覇を成し遂げた南里章二さん。普段は世界史の教諭として教壇に立ち、自分で撮影した旅の写真やスライド、ビデオなど「生きた教材」を使ったユニークな授業を行っている。「教師になりたての頃、

世界193カ国をめぐる  
インディ・ジョーンズ先生

じたことを学生たちに伝えたいという思いに変わり、翌年の夏に欧州10カ国の旅に出发。そこから毎年、「冒険の夏」が始まった。

訪れる先は政情不安定な国も多く、ほとんどがバスやヒッチハイクの一人旅のため、危険な目に遭うことも多い。ポツワナでは、夜のキャンプ中にライオンが現れたり、ゲリラに間違われて兵士たちにライフル銃を突き付けられたこともあった。

行った卒業生も。教科書だけに収まらないリアルティあふれる授業は、「ワクワクする世界史」として生徒たちの心に深く刻まれる。

全世界紀行

一民族と歴史、そして冒険  
ナカニシヤ出版 / 2,700円(税抜)

歴史や人類学の観点から、生活や宗教、文化について研究している南里先生の、30年にわたる旅の軌跡がわかる一冊。サハラ砂漠縦断、アマゾンの川下り、キリマンジャロ登山などハードな冒険も数多く掲載されている。



阪神間を支える産業、商店や商品、人=『地デカラ』をご紹介します。

個人商店の力で、まちに賑わいを  
夙川モダンコミュニティ

1938年から夙川で営業している和菓子の「成田家」店主の奥光男さんら、夙川の飲食店主が中心に作っている会「夙川モダンコミュニティ」。「近所で商売をしているもの同士、道で会った時に挨拶くらいは」と、賛同する30店舗ほどでスタート。イベントやウェブサイトを運営して地域ネットワークを広げている。桜の季節には、自然交配で生まれた西宮オリジナルの桜「夙川舞桜」をテーマに、各店が個性あふれるメニューを用意する。成田家には「六甲みつばち王国」の蜂箱が設置され、咲き誇る山桜の蜂蜜を採取。この天然蜂蜜を使った白餡もなかの上品な甘さに、春の訪れを感じる。



天然蜂蜜を使った白餡入り「夙川舞桜」



昔ながらの製法で餡を作り続ける、奥光男さん

**NOTE 成田家**  
西宮市羽衣町8-8 TEL.0798-22-3189  
<http://www.monaka-naritaya.jp/>



(上)桜の香りがふわっと広がる「マカロン舞桜」  
(左)素材の良さを生かした洋菓子を作る、柿田衛二さん



「父が店をオープンした時、一番初めにパースデーケーキを注文したお客さんから、今でも注文をいただいています」と語るオーナーシェフの柿田衛二さん。開業から48年、昨年リニューアルした外壁には、大きな時計が掲げられ、道行く人に時を伝えている。エルベランが「夙川舞桜」にちなんで作っている洋菓子は、「マカロン舞桜」。桜の香りのホワイトチョコと抹茶のガナッシュをサンドし、夙川の桜と松をイメージしたキュートなマカロンだ。父から受け継いだ職人技に、フランス仕込みのセンスが加わり、益々地域で愛されている洋菓子屋さんだ。

**NOTE エルベラン**  
西宮市相生町7-12 TEL.0120-440-380  
<http://elberun.e-mon.co.jp>

■各店の情報が掲載された「夙川モダンコミュニティ」 <http://www.shukugawa-m.com/>